

# 超入門!

日本クリスチャンアカデミー関東活動センター、公益財団法人早稲田奉仕園 共催

# 西洋美術史

—キリスト教を中心として—



新型コロナウイルス感染症が広がってから 2 年が経ちますが、いまだ自由に旅行することはおろか、外出もままならない日々が続いています。本講座では、西洋美術史の流れを辿りながら、その中心的な主題であるキリスト教の美術を取り上げます。有名な作家や作品にまつわるエピソードをご紹介することにより、いつかまた旅行ができるようになったら、そして現地で美術作品を見ることができるようになったら、作品をもう少し理解することができる! かもしれません。ぜひ作品の旅を楽しんでいただければと思います。

## 第 1 回 (5月30日)

### 「ビザンティン美術から中世まで」

4 世紀にローマ帝国の国教となったキリスト教。信者が増え、大きな聖堂が建設され、美術も発展していきました。中世には、ロマネスクやゴシックといった様式がヨーロッパ全体に広がりました。およそ1000年に渡るキリスト教美術の流れを辿ります。

## 第 2 回 (7月25日)

### 「初期ルネサンス」

15 世紀のイタリアでは、新たな表現が生まれました。中世を受け継ぎつつも、古代を規範とした新しい美術の登場を見ていきます。

## 第 3 回 (8月29日)

### 「盛期ルネサンス」

ダ・ヴィンチ、ラファエロ、ミケランジェロの 3 巨匠が現れ、ルネサンスは頂点に達します。キリスト教も転換点を迎え、美術も次の段階へと進んでいきます。

## 第 4 回 (10月31日)

### 「北方ルネサンス」

イタリアに始まったルネサンスはやがてアルプス以北にも伝わり、独自の展開を見せました。北方の巨匠たちをご紹介します。

## お問合せ

公益財団法人早稲田奉仕園  
東京都新宿区西早稲田 2-3-1  
TEL: 03-3205-5403  
Email: program@hoshien.or.jp

## 第 5 回 (11月28日)

### 「バロック 〈イタリア〉」

17 世紀、美術の時代はバロックと呼ばれます。ローマを中心に絢爛たる世界が花開きました。その中心人物たるカラヴァッジョをメインにご紹介します。

## 第 6 回 (1月30日)

### 「バロック 〈スペイン、フランス〉」

カトリックの国であるスペイン、フランスでもバロックの美術はさまざまな展開を見せました。

## 第 7 回 (2月27日)

### 「バロック 〈ネーデルラント〉」

現在のオランダとベルギーを合わせた地域の呼称であるネーデルラントでは、市民社会が発展しました。ルーベンス、フェルメール、レンブラントら巨匠たちが数多く登場しました。

講師

太田智子  
(山梨県立美術館学芸員)

時間

13:00~15:00

受講料

6000 円 (全 7 回一括)

会場

オンライン開講 (Zoom)



早稲田奉仕園 HP 内  
「キリスト教講座」よりお申し込みください。



早稲田奉仕園プログラム

検索

<https://www.hoshien.or.jp/program/manabiya/bible/arthistory.html>